

あまぬまだより


<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumashou/>

杉並区立天沼小学校



子供たちの成長を支えるもの

副校長 山内江美

秋といえば、スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋、芸術の秋、…と、心がウキウキすることを連想しがちですが、抜けるような青空と対照的に暴風雨を伴った台風のイメージも、秋ならではの感があります。この秋、関東地方に上陸した中では、近年まれに見る大型の台風15号そして19号によってもたらされた被害の大きさに、ただただ言葉を失うばかりです。台風が通過する夜中の暴風雨を身近に感じながら、何事もないことを祈るばかりでした。自然の猛威の前で人はなんと非力なことでしょう。天沼小学校でも倒木や浸水の被害がありましたが、事前の対策や近隣の方々の協力のもと、迅速な復旧作業により大きな被害を免れているところです。

そんな中ですが、先月は、秋晴れの空のもと、令和初の運動会を無事に終えることができました。当日の来校者は2000名を超えるほどで、校庭もベランダも人、人、人で溢れんばかりでした。気温が30度近くになるという予報もあり、子供たちには、日除けの帽子や冷却グッズの持ち込みなど、事前の周知のほかに、午前と午後10分程度の休憩をはさむスケジュールに変更して、熱中症対策を行うこととなりました。実はこのスケジュール、運動会のお手伝いをしてくださるPTA役員さんやAWさんとの細かい打ち合わせ以降に決まったもので、当日は、大まかな内容しかお伝えすることができませんでした。ところが、どうでしょう。いざ、休憩タイムに入る旨のアナウンスが流れると、昇降口前では児童専用通路確保のための通行制限のパネルが即座に置かれ、1階エントランスでは地下へ降りる通路の確保に通行禁止のロープが張られるなど、あれよあれよという間に、児童の通る道が作られていったのです。参観者の中には、突然始まった通行止めに戸惑われた方もいらっしゃいました

が、すぐに意を汲んでくださり、630名余の児童が通過し終わるまで、その場で待っていただきました。このようなことが、午前午後の出入りを含めて計4回行われたのです。

決して広いとは言えない校庭、毎年増加する児童数、それに伴い参観者も増加。校舎を、ベランダを開放しての参観も、そろそろ限界に達してきています。子供たちが安心して演技に集中できる環境づくりのために、PTA役員の皆様・PTAお手伝い係の皆様、AWの皆様、おやじの会の皆様の並々ならぬ努力があることを、ぜひ知っていただきたいと思います。そして、声を大にして申し上げたいのは、参観・応援して下さる皆様一人一人が、同じ思いを共有していただくことが大切だということです。幸いなことに、学年優先入れ替えスペースは、認知度も増し、出入りもスムーズになってきました。また、児童席・本部テント後ろの一般通路の確保に関しても、立ち止まらないルールが広まりつつあるように感じます。

行事がすべてではありませんが、子供たちは様々な場面で、試練に向き合い、仲間と協力し、努力することを経て成長していきます。その成長の一過程を皆様にご覧いただく機会が大きな行事であるのもまた然りです。今月末には、音楽会が開催されます。会場はアリーナで、着座しての鑑賞ですが、ここでも大人数の鑑賞を可能にするのは、入れ替えスペースのルールや移動のマナーの周知・徹底にあると思われまます。ぜひご来場の皆様には、子供たちの熱のこもった演奏や歌声を楽しんでいただくとともに、応援の意を込めて、スムーズな会の進行にご協力いただければと思います。またその陰に、お手伝いして下さる係の皆様方の努力があることも心に留めていただけたら幸いです。

** 今月の目標 **

生活

落ち着いた生活をしましょう

保健

姿勢を正しくしてすごそう

給食

感謝して食事をしましょう



11月の行事予定



学校支援本部コーナー

天沼小学校支援本部(あまめまワンダラーズ)の活動を紹介します

10月19日(土)に180名が参加して盛大に行われた土曜日学校「ハピさたハロウィン」は、国際理解・文化体験教室です。

昨年度に引き続き、天沼尚和会の地域の皆さまがお菓子の家として応援してください、天沼小保護者のお菓子の家と合わせて、今年度は学区内に24軒のお菓子の家が出来上がりました。デコレーションされたお菓子の家を目指して、子どもたちが思い思いの仮装をして街を練り歩きました。ゴールの天沼小にもモンスターハウスが待ち受けていました。

地域歩きを伴う教室のため、保護者の皆さまのサポートが必要となります。これからもご理解・ご協力の程よろしくお願いたします。



11月の朝遊びカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

学校運営協議会コーナー

～毎年恒例の「サマーワークショップ」報告 その2～

8月28日(水) 14:00～16:00 実施

先月に続き、サマーワークショップ報告をいたします。

天沼小学校のこれからを考えるための「熟議」の結果です。

開校以来、杉並区のフラッグシップ校として、最先端の教育チャレンジをしてきた天沼小。それゆえに、多様な学習や行事が増えてきてしまいました。

また、児童数も増加し、様々な対応が求められていることも確かであり、変革の時期に来ています。

参加した保護者、地域関係者、教職員から出た意見は、「天沼小ならではの取組は大事にしていきたい。」というものでした。しかし、それには工夫が必要という話し合いになりました。

今年の運動会も、様々な工夫が施されていた

ことを感じ取られた方も多かったと思います。

これからも保護者、地域、教職員で協力し合っ
て天沼小の良さを生かした教育を、工夫しながら
進めていきます。皆様ご理解、ご協力をいただき、
一緒に天沼小の教育を進めていきましょう。



令和元年度 体力テスト結果からみる天沼っ子

学年別のコメント

	男子	女子
1年	合計得点は、都平均より低い。「握力」が低い傾向にあるので、固定遊具を使った様々な運動や、タオル絞りなどの握る動きを取り入れるとよい。	合計得点は、都平均より低い。「ソフトボール投げ」が低い傾向にあるので、全力で投げる運動を取り入れるとよい。
2年	合計得点は、都平均より低い。「立ち幅跳び」が低い傾向にあるので、脚筋の瞬発力を付けさせるとともに、体全体で跳ぶことを意識するとよい。	合計得点は、都平均より低い。「握力」が低い傾向にあるので、固定遊具を使った様々な運動や、タオル絞りなどの握る動きを取り入れるとよい。
3年	合計得点は、都平均より低い。「反復横跳び」が低い傾向にあるので、鬼ごっこやラダートレーニングなどすばやい動きが必要な運動を取り入れるとよい。	合計得点は、都平均より低い。「反復横跳び」が低い傾向にあるので、鬼ごっこやラダートレーニングなどすばやい動きが必要な運動を取り入れるとよい。
4年	合計得点は、都平均より低い。「立ち幅跳び」が低い傾向にあるので、脚筋の瞬発力を付けさせるとともに、体全体で跳ぶことを意識するとよい。	合計得点は、都平均より低い。「反復横跳び」が低い傾向にあるので、鬼ごっこやラダートレーニングなどすばやい動きが必要な運動を取り入れるとよい。
5年	合計得点は、都平均より低い。「反復横跳び」が低い傾向にあるので、鬼ごっこやラダートレーニングなどすばやい動きが必要な運動を取り入れるとよい。	合計得点は、都平均より低い。「立ち幅跳び」が低い傾向にあるので、脚筋の瞬発力を付けさせるとともに、体全体で跳ぶことを意識するとよい。
6年	合計得点は、都平均より低い。「反復横跳び」が低い傾向にあるので、鬼ごっこやラダートレーニングなどすばやい動きが必要な運動を取り入れるとよい。	合計得点は、都平均より低い。「立ち幅跳び」が低い傾向にあるので、脚筋の瞬発力を付けさせるとともに、体全体で跳ぶことを意識するとよい。

1学期に、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、50メートル走、立ち幅跳び、ソフトボール投げの8種目の体力テストを行いました。その結果から、東京都の平均と比較した天沼小学校の児童の体力について、東京都教育委員会から届いたコメントが以下のものです。

本校では、年間を通して「かけあし」活動を行っています。一定時間走る活動を、継続的に取り組むことで、持久力の向上を目指しています。また、体育の授業では、様々な体力の向上を目指した

活動を行っています。本校では、上学年になるほど休憩時間に行事や委員会活動などの準備や活動を入れざるを得ない現状があります。対策として、日ごろの体育の授業とともに、長縄記録会や持久走記録会などの体育的な活動を計画的に行い、体力向上を目指していきます。

ご家庭でも、上記の表を参考にして、親子で体を動かすなど、子どもたちが運動を楽しむ場面を増やしていただけるとありがたいです。

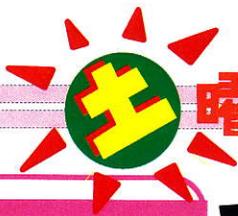
オリンピック・パラリンピック教育について

オリンピック・パラリンピック教育では、「オリンピック・パラリンピックの精神」「スポーツ」「文化」「環境」の4つのテーマを「学ぶ」「観る」「する」「支える」という4つのアクションと組み合わせで行います。

本校では、日常的な運動遊び、日々の体育学習による健康増進への取組、各学年の教科と関連させた学習等を通し、オリンピック・パラリンピ

ック教育についての理解を深めています。

特に、本校の「不易」である伝統・文化理解教育は、オリンピック・パラリンピック教育の一つでもあります。今年度は、4年生が総合的な学習の時間の中で、ブラインドサッカーの体験を行う予定です。ブラインドサッカーの競技内容を知り、体験を通して、障がい者に対する理解を深めていきます。



土曜授業



1

1年生は、朝顔の種まき、ラジオ体操、セーフティ教室を行いました。特に、生活科の時間に行った「朝顔の種まき」では、2年生のお兄さん、お姉さんに手伝ってもらいながら、土を半分ほど鉢に入れ、肥料を混ぜたり、間を開けて穴をあけ、穴の中に朝顔の種を入れたりしました。子供たちは、2年生の話をよく聞き、種を植えることができました。種を植え終えた子供たちの嬉しそうな様子がとても印象的でした。



2

2年生は、12月に、クラシエホールディングスの方をお招きし、「知育菓子教室」を開催する予定です。子供たちに人気の「ねるねるねるね」を使い、酸性、アルカリ性の性質について、2年生にも分かりやすく教えていただきます。来年度から始まる「理科」を少し先取りして、理科室で実験体験をするのも楽しみです。



3

3年生は、カイコの糸つむぎ体験をしました。講師の方をお招きし、昔ながらの方法で生糸をつむぐやり方を教えていただきました。カイコの繭をお湯で柔らかくしてから、わりばしに糸を巻き付けていきましたが、糸がすぐに切れてしまい、巻き取るのに苦戦している子も見られました。しかし、友達とやり方を共有した



りコツを教え合ったりして楽しみながら体験できたようです。細くてしっかりと生糸の手触りに歓声も上がりました。

4

4年生は、地域安全マップ作りに取り組みました。6月は、保護者の方々にご協力いただき、天沼地域の「入りやすく見にくい場所」を探しにフィールドワークを行いました。「より安全に生活するためには



どうしたらいいのか」を、担当した地域ごとに班で話し合い、考えをまとめた「地域安全マップ」を作成しました。7月は、この「安全マップ」をもとに自分たちの考えを発表しました。天沼地域について理解と愛着を深める学習になりました。

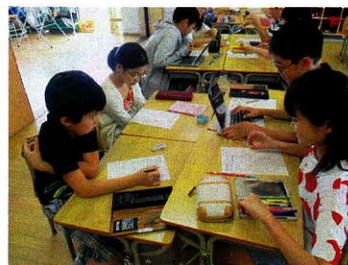
5

5年生は、年間を通して AKP (天沼会社経営プロジェクト) に取り組んでいます。土曜授業では、6月は様々な地域の方々をお呼びし、「第一回品評会」を行いました。グループごとに考えた商品についてプレゼンテーションし、評価していただく場としました。今後の商品開発に活かせるご意見をたくさんいただき、商品を作って売るといふことの難しさを痛感すると同時に、これから更により良いものを目指していく励みになりました。



6

総合的な学習の時間(天沼)では、「わたしたちの天沼」の学習を進めています。自分たちの住む町「天沼」はどんな町で、これからどんな町になってほしいのか。そのためには自分たちに何ができるのかを考えています。地域の方々にアンケートをお願いし、自分たちの思い込みで学習を進めるのではなく、地域



の方々声をいただきながら学習を進めています。3学期には地域の方々と「天沼」について共に考える機会を設定する予定です。

※こだま学級は各学年の土曜授業に参加しています